＊ 2023 年 4 月（第 2 版）
2022 年 9 月（第 1 版）

医療機器承認番号：30400BZX00226000

機械器具 24　知覚検査又は運動機能検査用器具

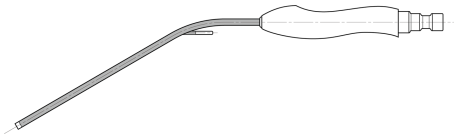
高度管理医療機器　　皮質電極　JMDN コード：32545000
（汎用吸引用カテーテル　JMDN コード：34923102）
（心臓・中枢神経刺激用プローブ　JMDN コード：36957004）

inomed サクションプローブ

再使用禁止

【禁忌・禁止】
使用方法
・再使用禁止［交差感染のおそれ］
・磁気共鳴画像診断装置（MRI 装置）内で使用しないこと。
［MRI 装置への吸着、過熱、火傷等のおそれ］

【形状・構造及び原理等】
形状
・吸引プローブ



・接続ケーブル



・参照用電極



原材料
ステンレス鋼、ポリエステル、ポリカーボネート／ABS 樹脂
熱可塑性エラストマー、ポリプロピレン

【使用目的又は効果】
本品は、主に脳神経外科領域における手術時に、神経の探索、同定を目的として、刺激装置で発生させた電流を用いて生体組織刺激のために用いるプローブであり、脳皮質及び中枢神経に適用する。また、手術時の血液、体液、分泌液又は骨片等を吸引・排出する。

【使用方法等】
1)本品に適合した吸引用チューブ（内径：8mm）を使用して吸引源に接続する。

2)接続ケーブルを使用して誘発反応測定装置等の刺激装置に接続する。

3)刺激装置を操作し、生体組織を刺激する。

4)吸引をする場合はハンドルの吸引調節口を適宜指で塞いで、吸引力を調整する。

使用方法等に関連する使用上の注意
・適切な参照用電極と併せて使用すること。
・推弓根スクリューを介して刺激した場合の有効性、安全性については評価されていない。推弓根スクリューに限らず他の機器、器具を介した刺激は、途中に介在する機器、器具の電気的特性により正しく刺激できない場合があるので行わないこと。
・接続する吸引源の圧力は-40kPa を超えないこと。また、実際に使用する圧力は、術式、対象部位、使用者の経験及び技法等を勘案して適宜調整すること。

組み合わせて使用する医療機器
本品と組み合わせて使用可能な機器（誘発反応測定装置及び参照用電極）は以下のとおりである。当社が認めた医療機器以外と組み合わせて使用しないこと。

組み合わせて使用可能な機器（誘発反応測定装置）

販　売　名	医療機器認証番号
術中モニタリングシステム ISIS IOM	230AMBZX00004000
術中モニタリングシステム C2 Xplore	303AMBZX00004000

組み合わせて使用可能な機器（参照用電極）

販　売　名	医療機器認証・届出番号
inomed 針電極	230AMBZX00003000
inomed 表面電極	13B1X10261IMG001

【使用上の注意】
重要な基本的注意
・筋弛緩剤等は神経刺激に対する筋電図への反応を著しく低下させるため、筋弛緩剤等を併用しないこと。
・本品（及び刺激装置）を使用した手術は、目視による神経の位置確認や術中の不測の神経切断を避けるために必要な技術、経験、解剖学的知識を備えた医師のみが行うこと。
・プローブは、接続する機器の使用方法に従い慎重に標的組織に適用すること。慎重に適用しても標的部の組織に損傷や出血が見られることがあるので留意すること。
・本品は心組織への適用は意図していないため、心臓へは使用しないこと。
・本品への印加電圧は 415V を超えないこと。
・本品のケーブルと高周波ケーブルの最小距離を保つよう注意すること。［電磁干渉が発生するおそれ］
・本品使用中の電気手術機器（電気メス）等の使用は注意すること。また、本品を術野内へ放置したり、電気手術機器（電気メス）用のホルダー等へ保管したりしないこと。［患者が火傷するおそれ］
・心臓ペースメーカー又は他の植込み型機器へ電気刺激を行わないこと。［植込み型機器の動作に異常をきたすおそれ］

＊【保管方法及び有効期間等】
保管方法
温度：15°C～25°C
湿度：乾燥した場所に保管すること

有効期限
滅菌後 3 年

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】
製造販売業者：JP クリード株式会社
東京都台東区西浅草 1-7-19
TEL：03-6912-1090　FAX：03-6912-1091

外国製造業者：inomed Medizintechnik GmbH（ドイツ）
（イノメッド メディズィンテクニーク社）

接続する機器の取扱説明書を必ずご参照ください。

IMG007-2